

HSD と hEDS には違いがありますか？

HSD または過可動性エーラス・ダンロス症候群 (hEDS) の決定的な診断テストはまだ存在しないため、これら 2 つの状態を完全に区別する方法はありません。

専門家の中には、HSD と hEDS は本質的にスペクトル上で同じ状態であると考える人もいますが、確信が持てない人もいます。また、HSD と hEDS は別個の異なる状態であると考える人もいます。

hEDS と HSD には異なる根本的な原因があり、互いに、また他の疾患とも完全に異なる可能性があります。また、hEDS と HSD には共通する根本的な原因があり、完全に別の病気ではない可能性もあります。

現在、HSD と hEDS の両方で管理の原則と種類は同じです。どちらの症状も生活の質に大きな影響を与える可能性があり、認識、承認、およびケアが必要です。

HSD と hEDS の両方に対して、これらの症状を抱える人々の生活を改善できる管理戦略があることを世界中の臨床医が知ることが根本的に重要です。

HSD 患者が利用できるリソースは何ですか？

エーラス・ダンロス協会は、世界中で EDS および HSD に悩む人々のためにさまざまなリソースを提供しています。

- ヘルプライン
- バーチャルサポートグループ
- 医療専門家ディレクトリ
- サポートグループと慈善団体ディレクトリInspire
- ビデオ
- EDSエコー

HSD の詳細については、[ここをクリックしてください](#)。

一緒に輝こう

HSD とは何ですか？

過剰可動性スペクトラム障害 (HSD) は、他の病状では説明できない症状のある関節過剰可動性がある場合に診断される結合組織障害です。

HSD の主な兆候と症状は何ですか？

関節の過剰可動性は HSD のすべてのタイプに見られ、以下の症状と関連している可能性があります。

- 関節不安定性
- 負傷
- HSD 患者は、次のような症状も呈する場合があります。
- 倦怠感
- 頭痛
- 胃腸の問題
- 自律神経機能障害

関節過剰可動性とは何ですか？

関節の過剰可動性とは、関節の可動範囲が予想または正常範囲よりも広いことを意味します。関節の過剰可動性だけが問題になるわけではありません。成人の約 20% が関節の過剰可動性を持っています。この問題は、関節の過剰可動性が不安定になったり、体の他の部分に過度の負担がかかったりした場合に発生します。関節の不安定性は、関節の骨がしっかりと固定されていないときに発生します。これにより、関節の亜脱臼、脱臼、捻挫、その他の怪我につながる可能性があります。

HSD にはどのような種類がありますか？

関節可動性亢進の種類に応じて、HSD には 4 つのタイプがあります。

- ・ 全身性HSD（G-HSD）：全身の関節可動性亢進が起こるHSD
- ・ 末梢性HSD（P-HSD）：関節可動性亢進が手足に限定されるHSD
- ・ 局所性 HSD (L-HSD): 関節可動性亢進が単一の関節または同じ領域の関節群で発生する HSD。既往歴 HSD (H-HSD): 全身性関節可動性亢進の履歴はあるが、現在の検査では全身性関節可動性亢進の証拠がない HSD。

HSDはどのように診断されますか？

HSD は病歴と身体検査によって診断されます。その過程で、医師は関節可動性亢進が問題を引き起こしていることを発見し、同じ症状を引き起こす可能性のある他の病気を除外する必要があります。HSD は、他の病気では説明できない関節可動性亢進の症状がある場合に診断されます。

HSD はどのように管理されますか？

HSD は、患者が経験している症状に対処することで管理されます。HSD は身体のさまざまな部位にさまざまな症状を引き起こす可能性があるため、HSD 患者はさまざまな専門分野の複数の医療提供者によるケアが必要になる場合があります。ケアの主な側面には、理学療法と疼痛管理が含まれます。各人のケア プランは、個々のニーズに対応する必要があります。

エーラス・ダンロス協会の活動の詳細、参加方法、寄付方法については、次のサイトをご覧ください。

ホームページ

免責事項:このウェブサイトのコンテンツの翻訳は、ユーザーの利便性のために「現状のまま」提供されています。翻訳は、自動ツール、サードパーティのサービス、または人間のボランティアによって生成される場合があります。正確さを期すよう努めていますが、これらの翻訳の信頼性や完全性を保証することはできません。また、明示的または黙示的を問わず、翻訳の正確性、信頼性、正しさについていかなる保証も行いません。ユーザーは、翻訳を医学的、法的、またはその他の専門家の アドバイスではな

く、一般的な情報として見てください。エーラス・ダンロス協会は、翻訳されたコンテンツから生じる誤り、不正確さ、誤解について責任を負いません。